（様式：小学校用）

令和５年度　学校図書館基本計画・評価シート

足立区立西保木間小学校　校長　　佐分利　規雄

１　学校教育目標

○よく考える子：様々な問題を解決するために、多様な考えをもてる子
○思いやりのある子：よりよい生活を目指して相手を尊重し、助け合う子
○たくましい子：困難に直面してもあきらめず、より高い目標に向かい努力し続ける心と体をもつ子

２　学校図書館の目標・ねらい　ー身に付けさせたい資質・能力、意欲・態度ー

①児童の読書に対する意欲を高め、豊かな心情を幅広い知識を身に付けさせる。
②多様な資料から目的に応じた情報を選んで、課題解決する能力を伸ばす。
③様々な取り組みを通して本の楽しさに触れ、日常的に本に親しむ態度を養う。
④学校図書館及び校内の図書に関わる環境を整え、児童の読書に対する意欲を高める。

３　学校図書館の現状（令和４年度末）

蔵書状況

①　蔵書数　　8,323 冊（蔵書基準冊数　5,080 冊）／ 蔵書率　163.8%（元年度末 143.5%）
②　新規購入図書　308 冊（購入 237、寄贈 74）／ 廃棄図書　341 冊　／増減冊数　－34 冊

分類	総記 0 類	哲学 1 類	歴史 2 類	社会 3 類	自然 4 類	技術 5 類	産業 6 類	芸術 7 類	言語 8 類	文学 9 類
蔵書構成割合	1%	1%	7%	7%	12%	5%	3%	7%	6%	51%
＊国基準	6%	3%	16%	10%	16%	6%	5%	8%	5%	25%

利活用の状況

①　開館時間：授業時、火曜日と金曜日の中昼休み
②　児童一人あたりの年間平均貸出冊数　42.9 冊（前々年度：39.4 冊）
③　１か月に２冊以上読む児童　　57.3%（前々年度末：57.3%）

（令和５年度末）

蔵書状況

①　蔵書数　　冊（蔵書基準冊数　　冊）／ 蔵書率　　%
②　新規購入図書　　冊　／　廃棄図書　　冊　／増減冊数　　冊

分類	総記 0 類	哲学 1 類	歴史 2 類	社会 3 類	自然 4 類	技術 5 類	産業 6 類	芸術 7 類	言語 8 類	文学 9 類
蔵書構成割合										
＊国基準	6%	3%	16%	10%	16%	6%	5%	8%	5%	25%

利活用の状況

①　開館時間：　　（前年度からの変更　あり・なし）
②　児童一人あたりの年間平均貸出冊数　　冊（前年度末：　　冊）
③　１か月に２冊以上読む児童　　%（前年度末：　　%）

４　目標達成に向けた今年度の重点指導事項・具体的取り組み

第１学年

①学校図書館の利用の仕方とマナーを知り、きまりを守って利用する態度を育てる。
②興味・関心のある類を知り、楽しんで読書したり絵や写真を見たりする。

今年度の成果目標	達成基準
①学校図書館を使う授業により、本を手に取る機会が増える。 ②学校図書館の本を利用し、読書する経験を重ねる。 ③学校図書館の利用の仕方、マナーについて知る。	①月２回以上、読書等の授業を学校図書館で行う。 ②読書月間やパワーアップタイムを利用し、年間一人４０冊以上の本を読む。 ③学校図書館オリエンテーションを実施する学級１００%。

目標達成状況

①
②
③

第２学年

①学校図書館の利用の仕方とマナーを知り、きまりを守って利用する態度を高める。
②興味・関心のある類を知り、楽しんで読書したり絵や写真、図鑑を見たりする。

今年度の成果目標	達成基準
①自分の興味のある本を探して、読書することができる。 ②図鑑や科学的な読み物等も読書し、その内容を友達に伝えることができる。 ③学校図書館の利用の仕方を守りながら、読書することができる。	①月２回以上、読書や探究活動の授業を学校図書館で行う。 ②読書月間やパワーアップタイムを利用し、年間一人４０冊以上の本を読む。
目標達成状況	
① ② ③	

第３学年	①いろいろな読み物に興味をもち、幅広く読書しようとする態度を育てる。 ②目的に応じて、本や資料、図鑑等を見つけ、調べる能力を育てる。

今年度の成果目標	達成基準
①いろいろな本に興味をもち、幅広く読書することができる。 ②本や資料を利用し、自分が１番調べたいことを調べることができる。	①月に２回以上、読書や調べる学習の授業を学校図書館で行う。 ②読書月間やパワーアップタイムを利用し、年間一人５０冊以上の本を読む。
目標達成状況	
① ② ③	

第４学年	①いろいろな読み物に興味をもち、幅広く読書しようとする態度を高める。 ②目的に応じて、本や資料、辞典等を見つけ、調べる能力を高める。

今年度の成果目標	達成基準
①いろいろな本に興味をもち、幅広く読書することができる。 ②本や辞典等を利用し、自分が１番調べたいことを調べ、簡単にまとめることができる。	①月に１回以上、読書や調べる学習の授業を学校図書館で行う。 ②読書月間やパワーアップタイムを利用し、年間一人６０冊以上の本を読む。
目標達成状況	
① ② ③	

第５学年	①適切な読み物を選び、読書を通して考えを広げたり深めたりしようとする態度を育てる。 ②本や資料、辞典や年鑑を積極的に活用し、情報を処理できる能力を育てる。

今年度の成果目標	達成基準
①適切な本を選び、読書をして、自分の考えを広げたり深めたりすることができる。 ②本や年鑑等を積極的に利用し、情報を処理し、目的にあった方法でまとめることができる。	①月に１回以上、読書や調べる学習の授業を学校図書館で行う。 ②読書月間やパワーアップタイムを利用し、年間一人６０冊以上の本を読む。
目標達成状況	
① ② ③	

第６学年	①適切な読み物を選び、読書を通して考えを広げたり深めたりしようとする態度を高める。 ②本や資料、新聞や年表等を積極的に活用し、情報を処理できる能力を高める。

今年度の成果目標	達成基準

①適切な本を選び、読書をして、自分の考えを広げたり深めたりすることができる。 ②本や新聞等を積極的に利用し、情報を処理し、目的にあった方法でまとめることができる。また、まとめた内容について自分の考えをもつことができる。	①月に１回以上、読書や調べる学習の授業を学校図書館で行う。 ②読書月間やパワーアップタイムを利用し、年間一人６０冊以上の本を読む。

目標達成状況

①
②
③

５　学校図書館環境整備に関する取組計画・方針及び成果・効果

取組計画・方針	成果・効果
【蔵書・配架等に関すること】 ①学校図書館支援員と図書ボランティアと協力して、図書館案内図を完成させ、５月初旬までに全学年で新年度のオリエンテーションを充実する。 ②廃棄図書を早期に確定させ、蔵書構成を念頭においた新規図書購入計画を作成することで、蔵書の充実を図る。	
【学校図書館支援員との連携・協働】 ①学校図書館オリエンテーションの実施や読み聞かせ、給食えほん等、支援員の積極的な連携・協働に取り組む。 ②調べ学習や授業に必要な教材や資料等を積極的に支援員に相談したり、情報交換したりを行う。 ③学習内容に沿った、合った本や図鑑などを支援員に図書室の一部に用意してもらい、展示コーナーを常設する。 ④学校図書館支援員や図書ボランティア、学校図書部との連携を深め、明るく楽しい学校図書館づくりを実践、推進していく。 ⑤読書月間の新しい取り組みを支援員に相談し、楽しく読書できるように考えていく。（読書 BINGO 等）	
【その他】 ①長期休業中は、通常以上の貸し出し数を設定する。 ②通年を通し「あだち読書通帳」や「読書カード」を使い、読書の蓄積をする。 ③「図書館を使った調べる学習コンクール」の進め方を掲示し、説明会を開いたり、必要な本や資料を用意したりする。	

６　学校図書館運営全体に関する自己評価（成果・課題・改善の方向性等）

７　学校図書館の取り組みに対する評価・要望等（学校関係者から）